

取扱説明書

ANTENNA TUNER

MODEL CNW-219

MODEL CNW-419



DAIWA INDUSTRY CO., LTD.

1. 概 要

CNW-219, CNW-419はアンテナケーブルと送信機の整合に必要なアンテナ・チューナーおよび整合調整にかかせないSWRメーターを内蔵, また整合時の送信出力を測定できる等, 種々の特長を備えたHF帯専用のALL IN ONE ANTENNA TUNERです。特にSWRおよびパワー指示メーターは同一ケース内に2組のメーター機能部を封入することにより, 前進電力および反射電力を直読, 同時に2本のメーター指針の交点よりSWRが直読できますのでチューナー部の調整が容易にできます。アンテナ・チューナーはアンテナ回路のインピーダンスを送信機出力インピーダンス(50Ω)に補正し, 送信機を常に安定な動作状態にします。

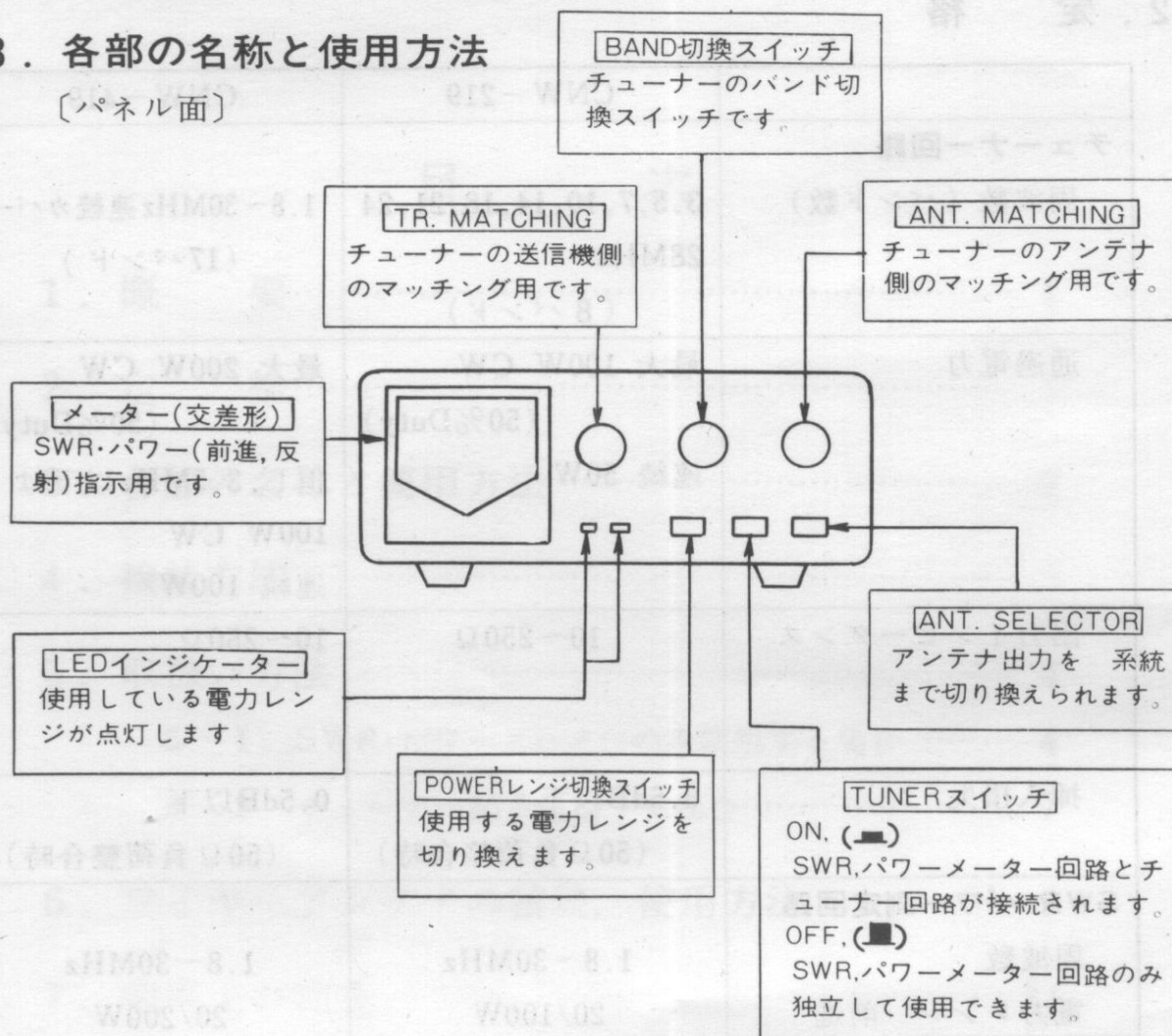
2. 定 格

	CNW-219	CNW-419
チューナー回路		
周波数 (バンド数)	3.5, 7, 10, 14, 18, 21, 24 28MHz (8バンド)	1.8~30MHz連続カバー (17バンド)
通過電力	最大 100W CW (50%Duty) 連続 50W	最大 200W CW (50%Duty) 但し, 3.5MHz以下は 100W CW 連続 100W
出力インピーダンス	10~250Ω	10~250Ω
挿入損失	0.5dB以下 (50Ω負荷整合時)	0.5dB以下 (50Ω負荷整合時)
SWR・パワー測定回路		
周波数	1.8~30MHz	1.8~30MHz
電力レンジ 前進	20/100W	20/200W

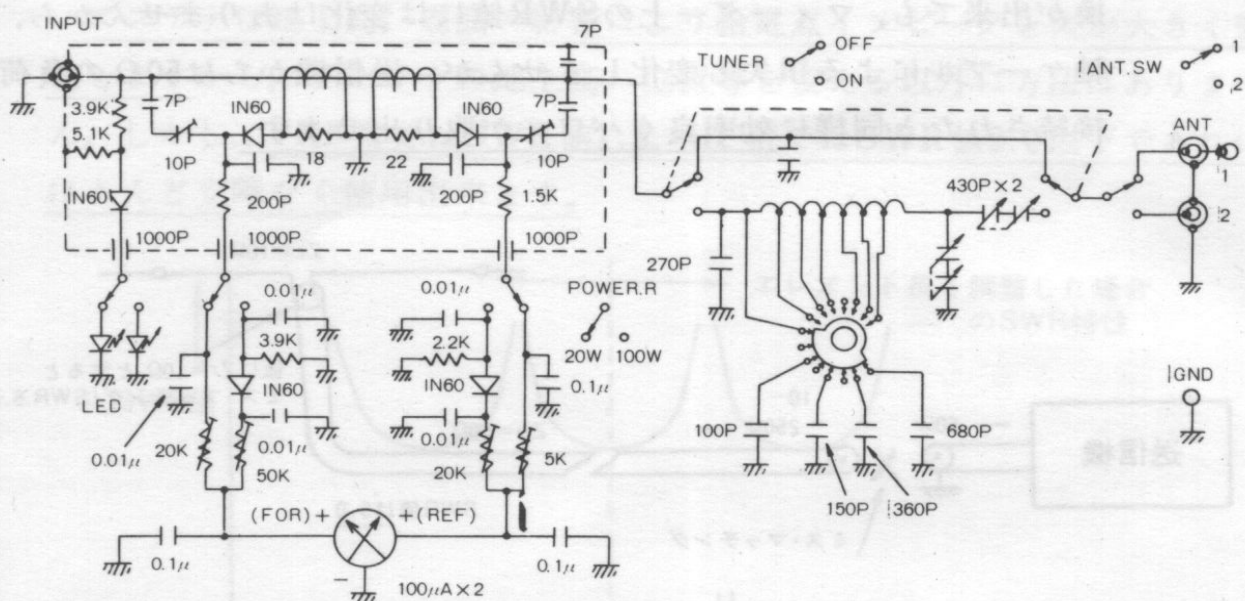
	CNW-219	CNW-419
電力レンジ 反射	4/20W	4/40W
指示精度(フルスケール値の)	±10%以下	±10%以下
入・出力インピーダンス	50Ω	50Ω
SWR測定入力電力, 測定範囲	5W以上, 1:1~1:∞	5W以上, 1:1~1:∞
その他 入・出力コネクタ	M型 出力側, ターミナル平行接続	M型 出力側, ターミナル平行接続
寸 法	225(W)×90(H)×245(D)㎜	225(W)×90(H)×245(D)㎜
重 量	約3.1kg	約3.1kg

3. 各部の名称と使用方法

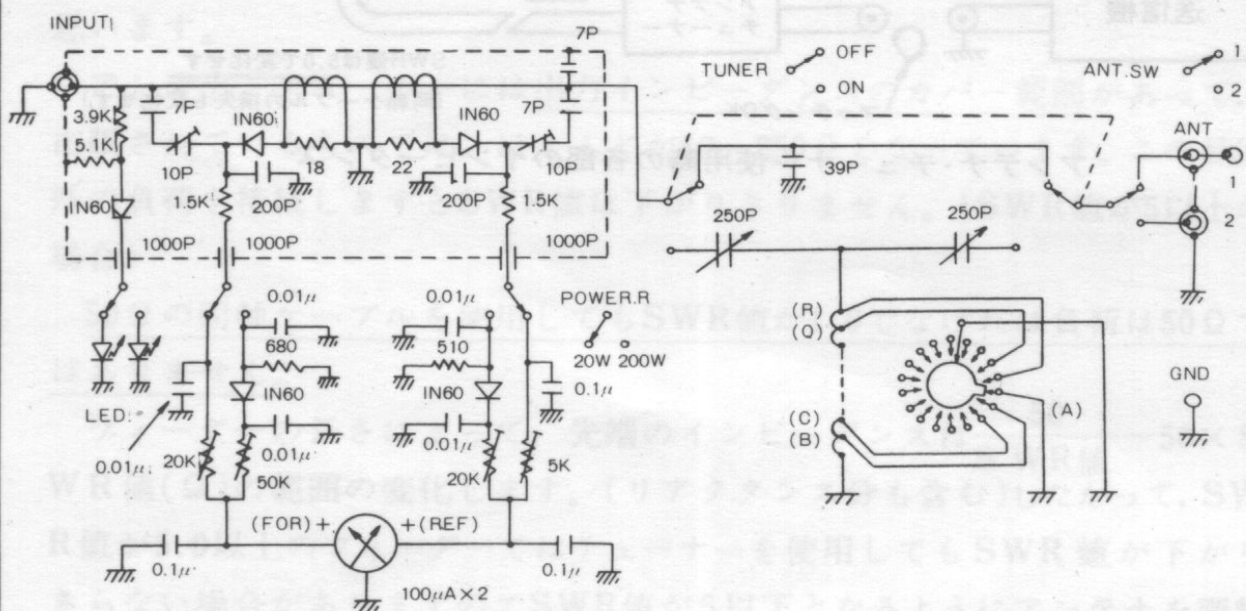
〔パネル面〕



CNW-219 回路図



CNW-419 回路図



注：技術開発に伴い変更する場合があります。